



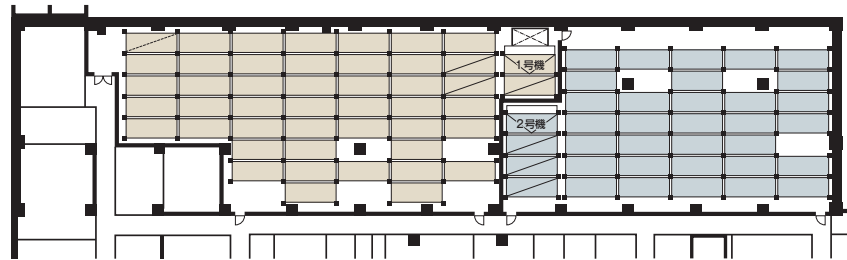
1号機奥側からリフト方向(最上段トレー配置無)



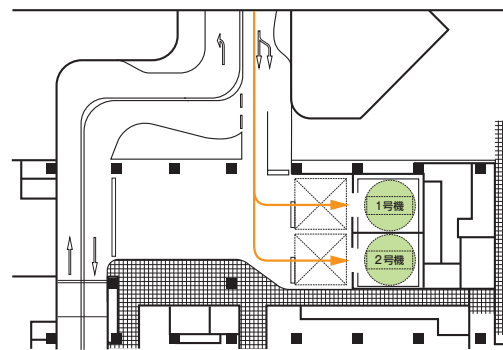
1号機 中間層側面



1号機 最下層端部よりリフト方向(上部配管 泡消火配管)



据付階平面図



乗込階平面図

最新の超高層複合ビルに求められる地下駐車場

先進的な景観と充実したインフラを備えた「みなとみらい21」地区では、地下駐車場は必須といえる施設です。「横浜コネクストスクエア」の地下駐車場の収容台数は全部で226台、2基のフレキシブルパークが採用されています。乗降室のスペースは広く、車イスでも安全で快適に利用できます。さらに、機械駐車設備区画の消火設備には泡消火設備が採用され、機械駐車設備も泡消火設備に対応した仕様となっています。

日々、多くの人が利用するものだから、快適性や操作性は当然のことながら、レイアウトの自由度と各種設備との連携が求められ対応した事例です。

横浜コネクストスクエア

みなとみらい21に新たに誕生した複合ビルは街と未来をコネクトする架け橋

2023年、相鉄・東急直通線の開業で、東京都北部と直接アクセスが実現した横浜市。そのビジネス的中心のひとつ、みなとみらい21地区で2023年に開業が予定されているビルの一つが「横浜コネクストスクエア」です。高層階には、「三井ガーデンホテル横浜みなとみらいプレミア」が入居する超高層複合ビル。パナソニックホームズ、鹿島建設、ケネディクスとの3社が共同で設立した合同会社KRF48が手掛けた物件です。

みなとみらい駅からの動線や桜木町駅からのペDESTリアンデッキ、敷地の四角の広場を介して人々が集い、つながりが生まれ、新たな未来への懸け橋となるよう名付けられた「横浜コネクストスクエア」。



横浜コネクストスクエア 外観

ア。近くには、横浜美術館、びあアリーナMM、ウエスティンホテル横浜、MARK IS みなとみらい、神奈川県庁などがあり、ビジネス、観光と注目を集めるエリアにおいて、中心の一つとなる重要な建物です。



1号機 乗降室



1号機 オートドア開時



1号機 オートドア閉時

<p>【建築概要・規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■建築主/合同会社 KRF48 ■敷地面積 / 10,082.20㎡ (実測) ■延床面積 / 121,726.85㎡ ■構造規模 / 地上28階、地下1階、塔屋1階 ■設計 / 鹿島建設株式会社一級建築士事務所 ■施工 / 鹿島・フジタ・馬淵・大洋建設工事共同企業体 	<p>【駐車設備概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■機種 / フレキシブルパーク(水平循環方式) ■型式 / 1号機: FLX1LSRH3-129(9)FDHT-BS 2号機: FLX1LSRH3-97(9)FDHT-BS ■収容車サイズ / 全長5,300mm×全幅1,950mm×全高1,550/2,000mm×重量2,500kg ■収容台数 / 1号機: 大型車44台 ハイルーブ車85台 計129台 2号機: 大型車33台 ハイルーブ車64台 計97台
---	---

編集後記

日頃より「COM」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。編集スタッフ一同、心から感謝申し上げます。

今号の建築家インタビューでは、2022年日本建築学会賞を受賞された平田晃久先生にお話を伺いました。人間だけを特別視することなく、人も建築も生態系の一部として捉える平田氏の独特な世界観をご紹介できたかと思えます。

皆様の日々のお仕事の中で何かのヒントになれば幸いです。日精はこれからも皆様にご満足いただける駐車設備を提案してまいりますと存じます。

今後とも何卒変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。最後になりましたが、取材に当たり、ご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

COM
NISSEI PARKING SYSTEMS

発行日: 2023年5月31日
 通刊第35号
 発行: 日精株式会社
 パーキングシステム事業部
 〒105-8411 東京都港区西新橋1-18-17
 明産西新橋ビル
 TEL. 03-3502-9555~7(ダイヤルイン)
 本誌掲載の写真・記事の無断転載および複製を禁じます。